龍谷大学・日本史の攻略

Ⅰ　龍谷大学日本史の傾向

１．問題数と問題構成

①問題数＝全日程，大問 3 題で小問 40 個(2015 年度)

全問マークセンス式，時間 60 分

②問題構成

大問	配点	時代
Ⅰ	30	原始・古代～中世
Ⅱ	30	近世(織豊政権～江戸時代・幕末)
Ⅲ	40	近・現代(明治維新～現代)

２．出題内容

①時代別

原始～現代まで全時代幅広く出題されている。

②分野別

経済史－特に**近代の経済史**

産業革命，金融恐慌や昭和恐慌など

文化史－仏教史，**近世の文化など**

人物と作品・著書などの組合せを選ぶものが多い。

※特定の分野に偏らず，**政治や外交など関連させた総合問題**が多い。

③史料問題

教科書などに掲載されているものが多い。

古代～近代まで広く出題されている。

各日程，**大問 3 題中 1 題**は使用している。

④地図・図版の使用

頻出ではないが，タイムリーに出題されているので要注意。

日頃から図説などを利用した学習を心がけよう。

３．出題形式

①空所補充問題

各日程 5～6 個(40 個中)の出題。
2～3 個の組合せが多い。
選択肢は 5～6 個。

〔例題〕明との勘合貿易に関して述べた文の空欄［ A ］～［ D ］にあてはまる語句の組み合わせとして，適切なものを次のなかから１つ選びなさい。
(2015 年度 2 月 1 日実施分Ⅱ＝問 10　※リード文省略)

室町幕府にかわり貿易の担い手となった守護大名たちのなかでも，［ A ］商人と結んだ［ B ］氏と，［ C ］商人とむすんだ［ D ］氏はたがいに貿易の独占をもくろみ，ついに寧波で激突した。その結果，勝利をおさめた［ B ］氏が貿易を独占したが，同氏もやがて滅亡すると勘合貿易は消滅した。

① A＝博多　B＝大内　C＝堺　D＝細川
② A＝博多　B＝細川　C＝堺　D＝大内
③ A＝堺　B＝細川　C＝博多　D＝大内
④ A＝堺　B＝大内　C＝博多　D＝細川

②歴史用語(人物・事件・著書など)の選択問題

11～13 個程度(年度，日程により多少のバラつきがある)。
選択肢は 5 択～6 択。
人物と著作などの組合せを選ぶものも多い。

〔例題 1〕難波(長柄豊碕)宮を都とした天皇はだれですか。適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。
(2015 年度 1 月 30 日実施分Ⅰ＝問 2　※リード文省略)

① 斉明天皇　② 持統天皇　③ 孝徳天皇
④ 推古天皇　⑤ 天智天皇

〔例題 2〕奈良時代の畿内 5 カ国の国名として，不適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。　(2008 年 2 月 11 日実施分　※リード文省略)

① 近江　② 大和　③ 山背
④ 河内　⑤ 摂津　⑥ 和泉

③文章の正文・誤文の判定問題

問題個数は 20 個前後で，**全体の問題数の半分以上を占める**。
文章の 4 者択一式(適切又は不適切なものを選ぶ)。
Ｘ・Ｙの 2 文の正誤判定問題(増加傾向)。
龍谷大学・日本史の合否を握る問題。
暗記だけではなく，理解が試される。

〔例題 1〕『古事記』に関する記述として，不適切なものを次のなかから１つ選びなさい。　(2015 年度 2 月 1 日実施分Ⅰ＝問 7　※リード文省略)

① 稗田阿礼がよみならった「旧辞」などをもとに編纂した。
② 天武天皇の子である舎人親王が中心となって編纂した。
③ 神話からはじまり推古天皇にいたるまで記されている。
④ 漢字の音・訓を用いて表記している。

〔例題 2〕「ポルトガル人が，1543 年に鉄砲をもたらし」に関連する記述として，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。
(2015 年度 2 月 1 日実施分Ⅱ＝問 2　※リード文省略)

① この時，鉄砲を購入したのは大村純忠である。
② 鉄砲は和泉の堺，紀伊の根来などで生産されるようになった。
③ 彼らは中国人倭寇の船に乗って，奄美大島に漂着した。
④ 織田信長は，長篠合戦で鉄砲を大量に用いて武田信玄に勝利した。

〔例題 3〕南蛮貿易に関して述べた次の文Ｘ・Ｙについて，その正誤の組み合わせとして，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。
(2015 年度 2 月 1 日実施分Ⅱ＝問 3　※リード文省略)

Ｘ　16 世紀から生産が増大した金が，日本の主な輸出品であった。
Ｙ　南蛮人は，中国から生糸や絹織物などを持ち込み，莫大な利益をあげた。

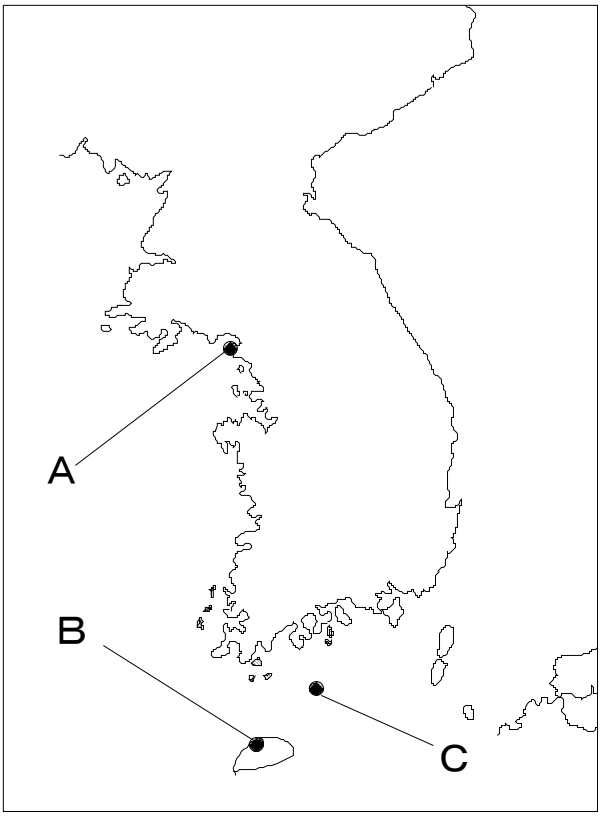
① Ｘ＝正　Ｙ＝正　　② Ｘ＝正　Ｙ＝誤
③ Ｘ＝誤　Ｙ＝正　　④ Ｘ＝誤　Ｙ＝誤

④地図問題

いずれかの日程で出題(2 日程程度)。
日頃から教科書・図説などで確認すること。

〔例題〕「日本は，1875 年の［ 1 ］事件を機に朝鮮に開国をせまり，翌年には日朝修好条規を結んだ」。空欄［ 1 ］にあてはまる語句と，それに対応する地図上の場所(A～C)との組み合わせとして，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

(2015 年度 2 月 13 日実施分Ⅲ＝問 2　※リード文省略)



① 済州島－A　② 江華島－A　③ 済州島－B
④ 江華島－B　⑤ 済州島－C　⑥ 江華島－C

⑤年代配列法

1～2 個程度(出題されない日程もある)。
5 個程度の出来事(事件など)が時代順に並べられているものを選ぶ。
受験生諸君が苦手とする問題の一つ。

〔例題〕織田信長に関連する出来事(ａ～ｄ)を年代順に古いものから並べるとどうなりますか。適切なものを次のなかから１つ選びなさい。
(2015 年度 2 月 1 日実施分Ⅱ＝問 3)

ａ　桶狭間の戦い　　ｂ　本願寺の石山退去
ｃ　安土城の建設　　ｄ　延暦寺焼打ち

①　ａ→ｂ→ｃ→ｄ　　②　ａ→ｄ→ｃ→ｂ
③　ｂ→ｃ→ｄ→ａ　　④　ｂ→ａ→ｃ→ｄ
⑤　ｄ→ａ→ｃ→ｂ　　⑥　ｄ→ｂ→ａ→ｃ

年代	事項名	敵対者	要点
1560	**桶狭間の合戦(尾張)**	今川義元	駿河国主を破り，中央進出の機会を得る
1567	**稲葉山の合戦**	斎藤龍興	尾張清洲(きよす)城→岐阜城へ＝「**天下布武**」の印章を使用
1568	**入京**	松永久秀	**足利義昭**(15 代)を将軍擁立
1570	**姉川(あねがわ)の合戦**	**浅井(あざい)・朝倉(あさくら)**	近江浅井(あざい)長政・越前朝倉義景の連合軍破る
1571	**比叡山焼打ち**	**延暦寺**	浅井・朝倉に加担したため焼き打つ
1573	**室町幕府滅亡**	**足利義昭**	反信長勢力に転向したため義昭を追放
1574	長島の一向一揆	一向一揆	伊勢長島の本願寺門徒の蜂起を鎮定
1575	**長篠の合戦(三河)**	**武田勝頼**	足軽の**鉄砲隊**で武田の騎馬隊を撃破
	越前の一向一揆	一向一揆	大軍を率いて一揆を鎮定
1576	安土城を築城	――――	近江に築いた最初の近世的城郭(五層七重)
1580	**石山戦争**終結	**顕如(けんにょ)**	**石山本願寺**(11 年間抵抗)→信長に屈服
1582	天目山(てんもくざん)の戦い	武田勝頼	武田勝頼自刃→武田氏滅亡
	本能寺の変	**明智光秀**	毛利討伐に向かう途中謀叛にあい自刃

４．難易度

教科書をベースに作成されているが，正文・誤文の選択問題に一部細かい事項を判断させるものがあり，受験生の苦手なＸ・Ｙの 2 文の正誤判定問題も増加傾向にあり，全体的に難易度の高い問題といえます。マークセンス式だからといって安易に取り組むと合格点には届かないので，しっかり学習してください。

Ⅱ　過去問に取組み，鎌倉文化を攻略しよう

～(2013 年 2 月 1 日実施分)～Ⅰ

■次の文章を読み，後の問い(問 1～12)に答えなさい。

鎌倉時代に入ると，貴族や南都・北嶺の寺院を担い手とする文化を受け継ぎながら，①武士や庶民の気風を反映した新しい文化が形成された。武士の間にも②学問を重視する気運が生まれ，［ 1 ］は『金槐和歌集』を編纂し，やがて［ 2 ］は，和漢の書籍を集めて武蔵国六浦に金沢文庫をたてた。

また，相つぐ社会の変革を背景に，③人びとの生き方を教訓的にえがいた説話集や，世の無常をみつめる随筆が生み出され，武士の活躍を題材とする軍記物がつくられた。［ 3 ］は『愚管抄』を著して，時代が貴族の世から武士の世に変転したことを鋭く指摘した。

仏教においても，庶民などの幅広い階層を対象とする教えが登場した。④鎌倉新仏教の開祖のなかで最初に登場した⑤法然は，［ 4 ］をとなえることで平等に極楽浄土に往生できるという教えを説いた。法然の教えは弟子たちによってひろめられたが，⑥旧仏教側からの批判も高まり，迫害を受けることになった。一方，［ 5 ］を唱えることで救われると説いた日蓮の教えは，関東の武士や商工業者を中心にひろく受け入れられた。さらに，この時代の末期には，鎌倉仏教の影響を受けた独自の神道理論が形成され，⑦従来の本地垂迹説と反対の立場にたった神本仏迹説が主張された。

芸術の分野では，僧侶や商人などによっておこなわれた⑧宋(南宋)・元との盛んな交流を背景に，新たな傾向があらわれた。建築の分野では，源平の争乱によって失われた南都の諸寺の復興がおこなわれ，宋の建築技術が取り入れられた他，⑨仏像彫刻が制作された。絵画の分野では，個人の肖像を写実的に描くことが盛んになり，禅宗の師僧の肖像画である［ 6 ］を崇拝する風習もみられた。また，⑩書道や陶器においても，大陸の影響が色濃くあらわれた。

問 1　下線部①に関連して，鎌倉時代の武士の生活に関する記述として，不適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

① 一族は惣領を中心に結束し，庶子たちに対して分割相続が行われた。
② 河川近くの微高地に，簡素化した書院造の館をかまえた。
③ 犬追物・流鏑馬・笠懸などをおこない，武芸をみがいた。
④ 女性が男性の家に入る嫁入婚とよばれる婚姻形式が一般化した。

問 2　下線部②に関連して，この時代の学問研究に関して述べた次の文Ｘ・Ｙについて，その正誤の組み合わせとして，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

Ｘ　幕府の歴史を編年体で記した『吾妻鏡』が編纂された。

Ｙ　有職故実とは，朝廷や公家社会の儀式などについて研究する学問である。

①　Ｘ＝正　　Ｙ＝正　　②　Ｘ＝正　　Ｙ＝誤

③　Ｘ＝誤　　Ｙ＝正　　④　Ｘ＝誤　　Ｙ＝誤

問 3　空欄［　1　］～［　3　］にあてはまる語句の組み合わせとして，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

①　1＝北条実時　　2＝北条義時　　3＝西行

②　1＝北条実時　　2＝北条義時　　3＝源実朝

③　1＝源実朝　　2＝北条実時　　3＝慈円

④　1＝源実朝　　2＝北条義時　　3＝西行

⑤　1＝西行　　2＝北条実時　　3＝源実朝

⑥　1＝西行　　2＝北条実時　　3＝慈円

問 4　下線部③に関する記述として，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

①　『古今著聞集』は，橘成季によって撰集された説話集である。

②　『徒然草』は，吉田兼好によって著された仏教説話集である。

③　『宇治拾遺物語』は，無住によって著された説話集である。

④　『沙石集』は，鴨長明によって著された随筆集である。

問 5　下線部④に関連する記述として，不適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

①　『立正安国論』は，日蓮が北条時頼に提出した建白書である。

②　時衆とは，一遍に従って全国を遊行した人々のことである。

③　曹洞宗は，只管打坐によって悟りの境地を得ようとする点に特徴がある。

④　『興禅護国論』は，久遠寺を創建した栄西によって著された。

問 6　下線部⑤に関して，法然が活躍した時期の状況についての記述として，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

① 白河天皇は，堀河天皇に位をゆずり，自らは上皇となって院政を開始した。
② 北条時政は，将軍の源頼家を廃して政所別当に就任し，実権を握った。
③ 後鳥羽上皇は，幕府打倒のために承久の乱を起こした。
④ 北条時宗は，御家人を動員して蒙古の襲来をむかえ撃った。

問 7　空欄［ 4 ］～［ 6 ］にあてはまる語句の組み合わせとして，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

① ４＝題目　５＝念仏　６＝頂相
② ４＝念仏　５＝題目　６＝似絵
③ ４＝題目　５＝念仏　６＝似絵
④ ４＝念仏　５＝題目　６＝頂相

問 8　下線部⑥に関連して述べた次の文Ｘ・Ｙについて，その正誤の組み合わせとして，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

Ｘ　律宗の叡尊は，奈良に病者救済のための北山十八間戸を創建した。
Ｙ　華厳宗の明恵は，戒律を尊重して南都仏教の復興に力をそそいだ。

① Ｘ＝正　Ｙ＝正　② Ｘ＝正　Ｙ＝誤
③ Ｘ＝誤　Ｙ＝正　④ Ｘ＝誤　Ｙ＝誤

問 9　下線部⑦に関して，鎌倉末期に度会家行が唱えた神道説を示すものとして，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

① 垂加神道　② 両部神道　③ 唯一神道
④ 伊勢神道　⑤ 吉川神道

問 10　下線部⑧に関連して述べた次の文Ｘ・Ｙについて，その正誤の組み合わせとして，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

Ｘ　建長寺の修築・再建費を得るために，幕府は元に建長寺船を派遣した。
Ｙ　無学祖元は，北条時頼の招きによって来日し，鎌倉五山のひとつとなった浄妙寺を開いた。

① Ｘ＝正　Ｙ＝正　② Ｘ＝正　Ｙ＝誤
③ Ｘ＝誤　Ｙ＝正　④ Ｘ＝誤　Ｙ＝誤

問 11　下線部⑨に関連して，鎌倉時代の仏像彫刻に関する記述として，適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

① 運慶は，大仏様とよばれる写実的な彫刻様式を樹立した。
② 運慶の子である快慶は，薬師寺僧形八幡神像を制作した。
③ 平等院鳳凰堂の阿弥陀如来像は，湛慶の作品である。
④ 東大寺南大門の金剛力士像は，運慶・快慶らの合作である。

問 12　下線部⑩に関する記述として，不適切なものを次のなかから 1 つ選びなさい。

① 青蓮院流の書道は，江戸時代の御家流書道の起源となった。
② 『鷹巣帖』は，尊円入道親王の習字の手本である。
③ 瀬戸焼は，長船長光によって創始された。
④ 青磁や白磁などの磁器は，鎌倉時代に多く輸入され，珍重された。

解答

問 1　②　書院造(室町後期～)→武家造。
問 2　①
問 3　③
問 4　①　②仏教説話集→随筆。③『宇治拾遺物語』は編者未詳。無住は『沙石集』(仏教説話集)の著者。④鴨長明は『方丈記』の著者。
問 5　④　久遠寺は日蓮宗の総本山。正しくは建仁寺(又は寿福寺)。
問 6　②　法然(1133～1212 年)は平安末期～鎌倉初期に活躍した。
問 7　④
問 8　③　Ｘ＝誤文。叡尊は西大寺を復興。北山十八間戸を創建したのは忍性。
問 9　④
問 10　②　Ｙ＝無学祖元は北条時宗に招かれ，円覚寺を創建した。なお，浄妙寺は 1188 年に足利義兼が創建，のち鎌倉五山第 5 位。
問 11　④　①大仏様は重源が南宋から伝えた建築様式で東大寺南大門が有名。
②快慶は運慶の弟子，代表作は東大寺僧形八幡神像である。
③平等院鳳凰堂の阿弥陀如来像は定朝の作，国風期の作品。
湛慶は運慶の長男で蓮華王院本堂千手観音像をつくる。
問 12　③　瀬戸焼を創始したのは加藤景正。長船長光は備前の刀工。

★参考―鎌倉文化

１．鎌倉仏教

①鎌倉新仏教―教えが平易，修行法が単純

浄土宗	**法然**	専修念仏	**『選択本願念仏集』**	**知恩院**
浄土真宗	**親鸞**	悪人正機	**『教行信証』**	**本願寺**
時宗	**一遍**	踊り念仏	『一遍上人絵伝』	清浄光寺
日蓮宗	**日蓮**	題目	**『立正安国論』**（北条時頼に提出）	**久遠寺**
臨済宗	**栄西**	公案	**『興禅護国論』**	**建仁寺**
曹洞宗	**道元**	只管打坐	**『正法眼蔵』**	**永平寺**

※臨済宗の渡来僧

蘭渓道隆（**建長寺**－**北条時頼**の保護）
　└→のち再建費を得るため**建長寺船**を元に派遣（鎌倉末期）

無学祖元（**円覚寺**－**北条時宗**の保護）
　└→**舎利殿**（**禅宗様**の代表的建築）

②旧仏教の覚醒（南都仏教の復興）

法相宗	**貞慶（解脱）**	『興福寺奏状』－法然の念仏批判
華厳宗	**高弁（明恵）**	『摧邪輪』　　－法然の念仏批判
律宗	**叡尊（思円）**	西大寺復興　　社会事業
律宗	**忍性（良観）**	北山十八間戸（奈良）　社会事業

③神道―**神本仏迹説**（反本地垂迹説）　**伊勢神道**　**度会家行**（『類聚神祇本源』）

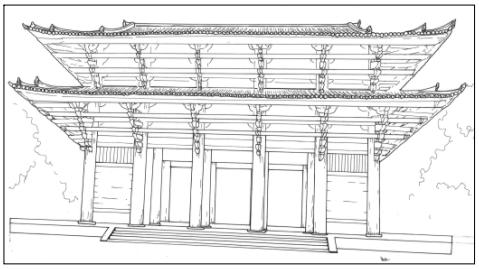
鎌倉仏教の開祖と時代

執権政治	事件など	禅宗系		浄土教系	法華系
北条時政①	源平争乱	栄西（臨済宗）		法然（浄土宗）	
北条義時②	承久の乱			親鸞（浄土真宗）	
北条泰時③			道元（曹洞宗）		
北条時頼⑤		蘭渓道隆			日蓮（法華宗）
北条時宗⑧	蒙古襲来	無学祖元		一遍（時宗）	
北条貞時⑨		一山一寧			
北条高時⑭	幕府滅亡				

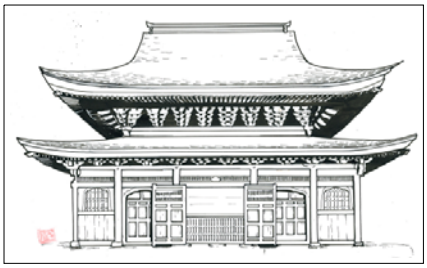
２．鎌倉時代の芸術

建築	**大仏様**（天竺様）	**東大寺南大門** → **重源**が南宋より輸入，陳和卿（宋の工人）の来日
	禅宗様（唐様）	**円覚寺舎利殿**
	和様	蓮華王院本堂（三十三間堂） 石山寺多宝塔
	折衷様	観心寺金堂
彫刻	**東大寺南大門金剛力士像（寄木造，運慶・快慶）** → **興福寺無著・世親像（運慶）** 東大寺僧形八幡神像（快慶）・東大寺重源上人像（快慶） 六波羅蜜寺空也上人像（康勝） 興福寺天灯鬼・竜灯鬼（康弁） 明月院上杉重房像（関東管領上杉氏の祖）	
絵画	**似絵**	**神護寺源頼朝像・平重盛像（藤原隆信）** **後鳥羽上皇像（藤原信実**，水無瀬神宮） 明恵上人樹上坐禅図（成忍）
	頂相	禅僧の肖像画（宋・元の影響）※蘭渓道隆像
	絵巻物	**『蒙古襲来絵巻』（竹崎季長**の奮戦） **『男衾三郎絵巻』**（武蔵の武士の姿） **『北野天神縁起絵巻』（菅原道真**の生涯，藤原信実） **『春日権現験記』**（春日大社＝**藤原氏**，**高階隆兼**） 『石山寺縁起絵巻』（高階隆兼） **『一遍上人絵伝』（円伊）－備前国福岡市**（定期市）の風景 『法然上人絵伝』
書道	**青蓮院流**（和様に宋元風を加味）＝**尊円入道親王**（『鷹巣帖』）	
工芸	刀剣	**粟田口吉光**（京都）・**岡崎正宗**（鎌倉）・**長船長光**（備前）
	甲冑	**明珍**（京都，冑製作の名家）
	陶器	**瀬戸焼（尾張**，加藤景正）

東大寺南大門

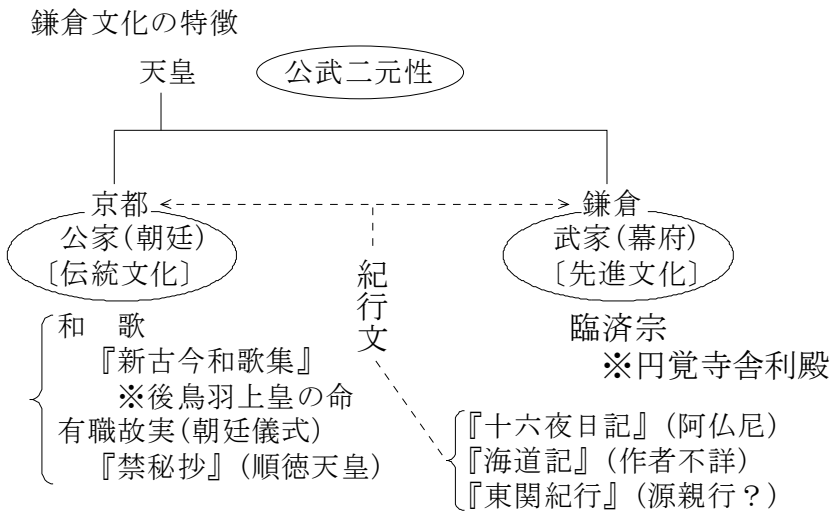


円覚寺舎利殿



３．中世の文学・学問

歴史	**『愚管抄』**（**慈円　道理**と**末法**思想にもとづいて叙述） ※後鳥羽上皇に献上，討幕(承久の乱)を諫(いさ)めた **『吾妻鏡』**（幕府公用日記，編年体） **『元亨釈書(げんこうしゃくしょ)』**（**虎関師錬(こかんしれん)**，最初の仏教史）
和歌	**『新古今和歌集』**（**藤原定家**・家隆＝**後鳥羽上皇**の命〔1205〕） **『金槐和歌集』**（**源実朝**，万葉調） **『山家集(さんかしゅう)』**（**西行**・もと北面の武士）
軍記物	**『平家物語』**＝源平合戦(**平曲(へいきょく)**・**琵琶法師**) ※作者・信濃前司行長(しなのぜんじゆきなが)(？) **『源平盛衰記』**『保元物語』『平治物語』
紀行文	**『十六夜日記(いざよいにっき)』**（**阿仏尼(あぶつに)**，鎌倉に赴いた時の紀行文） 『東関紀行(とうかんきこう)』（源親行(みなもとのちかゆき)？，京都・鎌倉間の旅行記） 『海道記(かいどうき)』（京都・鎌倉間の東海道の様子を知る好資料）
随筆	**『方丈記』**（**鴨長明**，鎌倉初期） **『徒然草』**（**吉田兼好**，鎌倉後期）
説話	『沙石集(しゃせきしゅう)』（無住(むじゅう)） 『十訓抄(じっきんしょう)』（年少者への教訓書） 『古今著聞集(ここんちょもんじゅう)』（橘成季(たちばなのなりすえ)） 『宇治拾遺物語(うじしゅういものがたり)』（作者未詳）
学問	**有職故実(ゆうそくこじつ)**＝朝廷儀式の研究　**『禁秘抄(きんぴしょう)』**（**順徳天皇**） 武家の学問　**金沢文庫(かねざわぶんこ)**（**武蔵国**，**北条実時(さねとき)**） 古典研究　『釈日本紀(しゃくにほんぎ)』（卜部兼方(うらべかねかた)，『日本書紀』の注釈書） 『万葉集註釈(ちゅうしゃく)』（仙覚(せんがく)）



Ⅲ　対策

１．教科書の徹底攻略

①学校で使用する**教科書をベース**に学習をすすめること。
山川出版社の『詳説日本史』などを参考に作成されている。

②**山川出版社の『日本史Ｂ用語集』**なども利用する。

③**史料集・図説**なども利用し，教科書の内容と照らし合わせること。

④**オリジナルノート**の作成。
学校のプリント，塾・予備校テキストがある人は新たに作る必要はないので，それらを**まとめノート**として利用すればよい。
※教科書の**太字レベルの抽出**からはじめよう。
細かい部分は過去問などに取り組みながら付け足していけばよい。

２．頻出の時代や分野の攻略

①近世・近代の攻略
特に**近代の政治・経済・外交史**に注意。

②文化史の攻略
教科書を熟読(美術作品は図説を利用して確認しておくこと)。
塾・予備校の季節講座を利用すると効果的です。

３．過去問に取り組もう

全日程を通じて**出題形式，傾向，内容が共通**。また**類似問題**も多い。
注意　過去問に取り組む際には以下の点に注意しよう。
1．完答は望まず，まず 6～7 割以上の正答を目指す。
2．正文・誤文の選択問題ができなくても**落ち込まない**。
3．解答のさいには解説を熟読するとともに，学習の基盤にしているノート・教科書・史料集を再チェックすること。
類似の問題＝**近畿大学・関西学院・大阪経済大学**などの過去問も練習になるでしょう。

４．日本史学習の注意点―推薦入試との調整

これからの日本史学習は 12 月初旬に実施される推薦入試(英語・国語)との調整が難しくなります。つまり，これから日本史に本腰を入れていかなければならない 10～11 月にかけて，推薦入試のための英語と国語に力を注がなければならなくなります。御存じの通り，推薦入試は易しくありません。この時期に日本史学習がおろそかになると，1 月末～2 月の 3 教科入試に大きな影響を与えます。くれぐれも日本史学習をおろそかにしないでください。